

## 超高速開発/ローコード開発プラットフォーム「Web Performer」の新バージョンを販売開始 開発生産性とシステムのユーザビリティ向上を実現

キヤノンマーケティングジャパングループのキヤノン IT ソリューションズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：金澤 明、以下キヤノン ITS）は、超高速開発/ローコード開発プラットフォーム「Web Performer（ウェブパフォーマ）」と、Web アプリケーション開発環境と実行環境をスピーディに利用できるクラウドプラットフォーム「Web Performer Cloud（ウェブパフォーマ クラウド）」の新バージョンを 2020 年 5 月 12 日より販売開始します。

多くの日本企業は日々変化するビジネス環境に対応するために、先進技術を取り入れながらデジタルトランスフォーメーション(DX)を推進し、それに対応したスピーディなシステム開発が必要となります。

「Web Performer」はキヤノン ITS が培った自動化技術により超高速開発/ローコード開発を実現するプラットフォームです。新バージョンの「Web Performer V2.4」では開発の柔軟性を向上させる機能強化に加え、生成した Web アプリケーションの利用状況の可視化が可能になりました。これにより、さらなるシステム開発の生産性向上と、開発部門と運用部門の連携強化による DevOps（※1）が実現できます。

### ■自動生成と JavaScript やロジック部品を組み合わせた柔軟な開発により、開発生産性と Web システムのユーザビリティ向上を実現

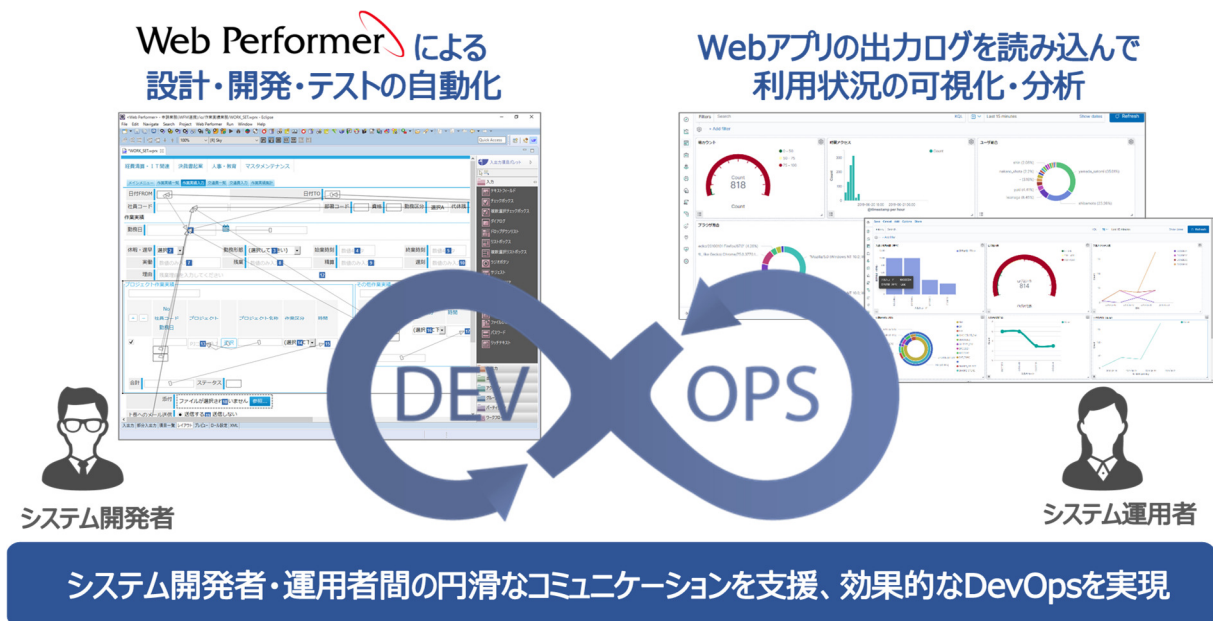
自動生成する Web アプリケーション画面にサードベンダー提供の JavaScript 部品やスクラッチで個別開発した部品を容易に組み込めるようになりました。また、サーバー側のロジックのカスタマイズ範囲を拡張しています。これにより、部品やスクラッチと「Web Performer」による自動生成を柔軟に組み合わせた開発が可能となり、「Web Performer」の適用範囲拡大の他、さらなる開発生産性の向上を実現します。また、システム利用者からの Web 画面および操作性に関する複雑な要望にも対応しやすくなることで、Web システムのユーザビリティ向上を実現します。



部品やスクラッチとWeb Performerによる自動生成を柔軟に組み合わせた開発により、適用範囲拡大と開発生産性のさらなる向上を実現

## ■システム利用状況の可視化により迅速なシステム改善、サービス提供が可能

「Web Performer」で自動生成した Web アプリケーションの出力ログが、より柔軟かつ詳細になりました。出力ログを市場で提供されている一般的なログ分析ソリューションと組み合わせることにより、Web アプリケーションの利用状況を可視化、分析できるようになります。例えば、各画面で実行される機能の処理時間、エラーチェックの実行頻度が可視化されるので、レスポンス改善や操作性向上に向けた分析、そして素早いシステム改修に繋げることができます。システム運用者の分析・調査の負荷を大幅に軽減し、システム開発者と運用者間の円滑なコミュニケーションを支援、ならびに効果的な DevOps を実現できます。



## ■クラウドプラットフォーム「WebPerformer Cloud」の機能強化

「WebPerformer Cloud」は、Web Performer による開発に必要な環境と Web アプリケーションの実行環境をセットで提供するクラウドプラットフォームです。このたび、「WebPerformer Cloud」に含まれる実行環境について、システム開発の規模に合わせた柔軟な選択が可能となりました。クラウド活用のスモールスタートをはじめ、負荷分散や高信頼性を考慮した本格的なクラウド上の Web システム開発・実行にもご利用いただけます。

キヤノン ITS は、「Web Performer」シリーズの機能を継続して拡張することで、自動生成プラットフォームによる開発の市場拡大を図り、2022 年までに 50 億円（導入支援、システム開発を含む）の売上を目指します。1,000 社を超える既存の Web Performer ユーザー様にも「WebPerformer Cloud」を活用する新たな価値を提供していく他、50 社を超える Web Performer パートナー企業との協業強化により「Web Performer」および「WebPerformer Cloud」の全国規模での市場拡大を狙います。

### ※1 DevOps

開発（Development）と運用（Operations）を合成した言葉で、開発担当と運用担当が連携しながら IT システムの開発を行うこと。

- 報道関係者のお問い合わせ先：企画本部 事業推進部 コミュニケーション推進課 03-6701-3603（直通）
- 一般の方のお問い合わせ先：SI サービス事業統括推進本部 ソリューション推進部  
03-6741-9181（直通）
- Web Performer ホームページ：[https://www.canon-its.co.jp/products/web\\_performer/](https://www.canon-its.co.jp/products/web_performer/)
- WebPerformer Cloud ホームページ：<https://www.canon-its.co.jp/products/webperformercloud/>
- ニュースリリースホームページ：[canon.jp/newsrelease](http://canon.jp/newsrelease)

■ 「Web Performer」 価格表

製品・サービス名	価格 (税別)	備考
Web Performer ユーザライセンス	360 万円～	自社システム開発で利用可能なライセンス 最小構成 3 ライセンス～
Web Performer SI 開発ライセンス	150 万円～	第三者向けシステム開発で利用可能な年間利用方式の SI ベンダー 向けライセンス(自社システム開発でも利用できます) 最小構成 2 ライセンス～

■ 「WebPerformer Cloud」 価格表

メニュー	サービス価格 (税別) / 月	備考
同時アクセス可能な開発者数		<ul style="list-style-type: none"> <li>●WebPerformer Cloud には下記が含まれます。</li> <li>・WebPerformer Cloud 開発環境</li> <li>・WebPerformer Cloud 実行環境</li> <li>●購入は 3 か月以上からとなります。</li> </ul>
2 名	30 万円	
5 名	50 万円	